

## 秋田県福祉サービス第三者評価結果表(障害児・者版)

### ① 第三者評価機関名

特定非営利法人秋田県福祉施設士会

### ② 施設・事業所情報

名称：明成園	種別：就労継続支援(B型)事業所	
代表者氏名：工藤 明雄	定員(利用人数)：50名(現員45名)	
所在地：秋田県秋田市添川字地の内10番地		
TEL：018-868-4868	ホームページ： <a href="http://meiseien.akita.jp">http://meiseien.akita.jp</a>	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 昭和60(1985)年4月1日		
経営法人・設置主体(法人名等)：社会福祉法人秋田旭川福祉会		
職員数	常勤職員：11名	パート職員 5名
専門職員	サービス管理責任者 1名	
	目標工賃達成指導員 1名	
施設・設備の概要	(居室数)	(設備等)
	本館事務棟、おしぼり作業等、クリーニング作業棟、トイレトペーパー作業棟 計4棟	各作業用機械及び付随する設備

### ③ 理念・基本方針

「働いて、暮らす」

- ・利用者一人ひとりの人権を守ること。生活の質の向上を図ること。1円でも多くの工賃を支給し、地域社会の中で自立した生活ができるよう、就労を通じて支援すること。
- ・感謝の心と反省を持ち、奉仕と創造の精神でより良い福祉サービスの提供と、豊かな心と誠実さを持ち、信頼される職員を目指す。
- ・夢と希望を大切に、明るい職場の構築に向けて組織一体となって、継続的に取り組む。

### ④ 施設・事業所の特徴的な取組

毎年連続第三者評価受審3年目。作業内容は、「リネン品」「おしぼり」「トイレトペーパー」軽作業等、利用者の適正・能力にあった作業を利用者自ら選択できるように取組んでおり、コロナ禍でも平均作業工賃は3万3千円をキープしていること。また、地域奉仕として要望に応じて「トイレトペーパー」配布や、「おしぼり」提供したり、夏は草刈りや冬場は除雪で道路を整備したりと取り組んでいることが特徴となっています。職員に関する特徴は、「利用者アンケート」に表れており、全設間(19間)に対し76%支持されており、利用者満足度は1年ごとにポイントアップしています。いわゆる利用者や家族からの施設の「見える化」「双方のかかわりの情報」が進んでおり、工賃収入のみならず、頼られる福祉的な就労がうかがわれます。今後の施設運営にも期待されます。

## ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年10月7日（契約日）～ 令和2年12月13日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	3回（令和元年度）

## ⑥総評

### ◇特に評価の高い点

・就労型事業所のため、企業経営同様各セクション(クリーニング・トイレトペーパー・おしぼり)の売り上げ目標達成で職員は日々の業務をこなしています。従って「理念・基本方針」を伝統とした創立以来、利用者の高い工賃支給に職員一同励んでいます(夏冬の賞与もあり)。

・朝の始まり(9時)「朝礼」では、それぞれの機械設備に対する安全第一の管理が徹底されており、利用者等の休憩時間の立ち入り禁止も明示され、各棟毎による整理整頓・建物内の清掃が行き届いています。

・利用者の体調、家庭での変調があった場合(問題への対応)、情報をすぐに上司へと連絡し、施設長以下一丸となって迅速に対応し、家庭との連携・支援を行っています。

### ◇改善を求められる点

・苦情解決制度の利用を積極的に図ること。特に保護者による施設への要望、通園する利用者ニーズの把握に努めるための風通しを良くすること。そのためには、担当者の窓口設置が必要で、目標を利用者・家族のニーズ把握に積極的に取り組む工夫が必要になります。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回で三度目の受審でしたが、毎回気づきが得られる良い機会だったと思います。長年、就労支援を中心に支援を行ってきましたが、利用者が高齢化してきており、個々のニーズに十分答えられて居なかったと思います。

評価が低かった事項については、早急に改善を図って参り、利用者や保護者への情報提供及び職員の参画については、より一層の充実が必要だと感じました。

今後は窓口設置など利用者に寄り添いながら、より良いサービスの提供に努めて参りたいと思います。

## ⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

## 第三者評価結果

### 【共通評価項目】(45項目)

#### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

##### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	b
<p>&lt;コメント&gt; 園内・ホームページ・パンフレット等掲載、又、朝礼・会議の際に周知されていますが、継続的に新任職員や利用者への周知の確認、更に具体的な内容であることを望みます。</p>		

##### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b
<p>&lt;コメント&gt; 新しい行政区のニーズに応えるべく、従来培ってきた経験を活用した新規事業(就労継続支援B型・生活介護・学童保育)、小規模多機能施設が今年の5月完成、スタートしています。今後の運営に期待します。</p>		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	b
<p>&lt;コメント&gt;同一法人内で新規事業の枠内を決めていますが、より具体的なシミュレーションをしながらの課題を明確にし、ニーズ把握のための調査は今後の実際上の取り組みになります。今後の定員充足率アップに向けて期待します。</p>		

##### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;理事会決定は職員に周知されていませんので、今後の周知を求めます。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	c

<p>&lt;コメント&gt;単年度の事業計画は作成されていますが、中・長期的計画を踏まえたその進捗状況を組織でチェックするところまではなされていません。今後の課題となります。</p>		
<p>I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p>		
6	<p>I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;事業計画は各部署の主職員で策定されておりますが、評価基準が明確でないため見直しが定められていません。今後は全職員参加のもとで周知、見直しを求めます。</p>		
7	<p>I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;保護者については年度末に事業説明会を実施していますが、今後利用者等が参加しやすい工夫や、欠席者に対しても事業計画のわかりやすい説明・「お便り」が必要になります。</p>		

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
<p>I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。</p>		
8	<p>I-4-(1)-① 利用者の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;&gt; 前々年度から第三者評価受審をはじめ、福祉サービスの質の向上に向けた取り組みが組織的に行われようとして形にはなっていますが、組織的情報共有までには至っていません。苦情解決制度の組みも視野に入れながら、今後の取り組みを期待します。</p>		
9	<p>I-4-(1)-② 評価結果にもとづき事業所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;第三者評価結果に基づき、計画的改善策を実施しようと取り組んでいますが、職員の質向上への取り組みが3年目になって意識されてきていますので、今後コアとなる複数職員の養成がさらに望まれます。期待したいものです。</p>		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p>		
10	<p>Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;現場持ち上がりの施設長なので、全体を把握した取り組みは、今後の課題になります。業務分担表では、施設長の役割と責任について、職員に対し理解を図っています。今後、管理者としての自覚とその取り組みに期待します。</p>		
11	<p>Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	b

<b>&lt;コメント&gt;</b> 施設長は法令遵守等に関し、関係する法令を自ら学習することと理解するための研修の機会をとらえ、職員に対してわかりやすい丁寧な説明をするために、必要と思われる法令に対し、研修など積極的な取組みが望まれます。		
<b>II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</b>		
<b>12</b>	<b>II-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 現場と掛け持ちのため施設長は、組織の方向性を把握することが薄い。現状を分析し、問題があった際には的確な助言と指示を与えるためには、施設長役割とその責任を果たすために、組織の質向上のために指導力を発揮する必要があります。今後に期待します。		
<b>13</b>	<b>II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 人事・労務・財務等の分析を踏まえ、人員配置や職員の働きやすい職場環境整備(全職員の有給休暇取得の把握、ワークライフバランスなど)を整え、経営の改善や業務の実効性を高めるために、具体的に自らもその活動に積極的に参画したり等々、今後に期待します。		

## II-2 福祉人材の確保・育成

		<b>第三者評価結果</b>
<b>II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</b>		
<b>14</b>	<b>II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 福祉的就労事業所ですので、福祉と就労の両面で活躍できる人材が急務、今までは主要な立場の職員の入れ替わりが激しく職場環境の安定と定着にかけていました。今後新しい施設長(今年の4月から)の活躍に期待したいものです。		
<b>15</b>	<b>II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 理念・基本方針に基づいた「期待する職員像」「人事考課と目標管理」を文章化し明確にしていますが、組織的な取り組みについては今後を期待しています。引き続き、全職員の共有の下で組織化する必要があり、その意味は職業によるキャリアデザインを構築することです。		
<b>II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</b>		
<b>16</b>	<b>II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 職員の側から見て、ライフワークバランスや有給休暇取得・職員の健康と安全などに配慮するために、施設長とは別に「相談窓口」部門(総務・事務部門)を明確化し、働くための職員の意識の差を考慮した取組みが求められます。		
<b>II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</b>		
<b>17</b>	<b>II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</b>	<b>b</b>
<b>&lt;コメント&gt;</b> 職員の質の向上については、仕事上の実務に必要な資格、クリーニング師や簿記3級、大型特殊免許など仕事上の技術的なスキルアップが目立っていますが、これに加えて、人間としての「基本的なスキル」、「成長するためのスキル」など 資質の向上に向けた取組みを日々の業務の流れの中に取り入れていくような創意工夫が望まれます。		

18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;教育・研修に関する基本方針や計画がアバウトに策定されてはいるものの、コロナ禍の中で工夫しながらの研修や会議について、積極的な今後の取り組みを期待しています。</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;&gt;OJT は、サービス管理者によって行われているが、新任研修・階層別・テーマ別研修の機会を確保し、必要とする知識、技術水準に応じた研修体制を期待します。(外部研修には一部の特定職員が参加しているのみ。)</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b
<p>&lt;コメント&gt;就労支援事業所(B型)のために特別支援校の見学や実習が多く、昨年度で11名。業務分担表に主担当者の記載(各部署で実施している)が必要になります。</p>		

### Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b
<p>&lt;コメント&gt;ホームページには、理念基本方針の発信、行事についての写真公開、定められた情報公開がありますが、第三者評価・苦情解決といった情報公開も望まれます。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	b
<p>&lt;コメント&gt;事務・経理・取引等に関するルール、それぞれの職員の職務分担もルール化されています。税理士等による外部監査も行われ、指導も含めて業務が進められています。しかし、職務分掌も今年度からであり、ルールが明確にされているものの、年度末評価が期待されます。</p>		

### Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;周辺地域とのかかわり方について、基本的な考え方の文章化が必要になります。長年にわたり、バス停の清掃や草刈り作業、除雪作業など地域奉仕が行われています。近年さらに、「竿灯まつり」の参加も果たしていますが、コロナ禍のため中止です。</p>		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b
<p>&lt;コメント&gt;地域ボランティアとして受け入れ実績はなされていませんが、マニュアル等は整備</p>		

されています。就労のための見学・説明等は実施され取り組んでいます。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b
＜コメント＞関係機関との連携や必要とされる社会資源が明確にされ職員で共有化されています。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。	b
＜コメント＞作業により、事業所生産のトイレットペーパー部門 から地域の要望により製品を配布されたり、バスの停留所の環境美化活動も行っています。		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b
＜コメント＞施設独自の積極的な地域の福祉ニーズの把握はなされていませんが、上述のトイレットペーパーを地域からの依頼を受けて無償供与しています。		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	b
＜コメント＞法人の理念・基本方針に基づきモニタリング等により、利用者のニーズを把握してサービスを展開しています。朝礼や閲覧により、職員間で個別支援の情報の共有化を図っています。今後は、「倫理綱領」や規程等を策定し、職員が理解し実践するための取組に期待します。		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	b
＜コメント＞定期的に虐待防止委員会を開催しています。権利擁護のマニュアル等の見直しによる整備を進めており、職員全員が周知できる体制を作っています。今後は、規定・マニュアル等について職員に理解を図るための取組に期待します。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	b
＜コメント＞施設パンフレットやホームページ、施設便り等による利用希望者への情報提供を行っていますが、適宜見直しの実施に向けた取組を望みます。		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	b
＜コメント＞利用者、利用者家族に対し福祉サービスの開始・変更時には重要事項説明書によ		

り説明し同意を得ています。今後は、意思決定が困難な利用者への配慮についてルール化され、適正な説明、運用が図られることを望みます。		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所等の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;施設の変更や退所時には、利用者に関する引継ぎ・申送り記録の活用を図り相談員やグループホームのスタッフと連携しサービス内容の変更はこまめに伝える等対応しています。今後は、利用が終了した後の相談方法や担当者について記載した文書を渡し説明を行う取組みに期待します。</p>		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;日々の支援の中で、問題点があると対応策も含め職員間で共有し改善に向け取り組んでいます。利用者満足の上昇を目的として、モニタリングを定期的実施しています。今後は、調査結果に関する分析や検討等により組織的に福祉サービスの改善に向けた取組に期待します。</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b
<p>&lt;コメント&gt;苦情解決の体制が整備されており、朝礼や会議等により職員全体に周知し意見箱も設置されて福祉サービスの質の上昇に取り組んでいます。今後は、苦情解決の仕組みをわかりやすく説明した資料を利用者等に配布及び説明し周知する取組を望みます。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	b
<p>&lt;コメント&gt;利用者が相談しやすい雰囲気づくりや環境整備に努められています。アンケート調査結果に、「もっと職員と話しをする場があればよい」との要望があり、相談内容によって複数の相談方法や相談相手が用意されているような取組を期待します。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b
<p>&lt;コメント&gt;利用者からの相談や意見に対して、職員一人ひとりが耳を傾け会議等で周知し対応しています。今後は、意見や要望、提案等への組織的対応とするマニュアルの整備のほか定期的な見直しにより福祉サービスの質の改善に繋げていく取組を望みます。</p>		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;リスクマネジメント体制を整備し、手順（マニュアル）等を明確にして安全確保・事故防止に対する予防を行っています。今後は、ヒヤリハット報告・事故報告が収集され、要因分析と改善策・再発防止策の検討・実施への取組を期待します。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;感染症の予防と発生時等の対応マニュアル等を作成し職員に周知徹底を図っています。</p>		

す。今後は、担当者等を中心として、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等の開催への取組を期待します。		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的にしている。	b
<p>&lt;コメント&gt;防災マニュアルが整備され、「想定される災害、災害時の対応・体制、日ごろの備え」について職員に周知徹底を図り安全確保に組織的取組をしています。定期的に火災・地震等を想定した避難訓練を実施していますが、対策の問題点の把握や見直しと併せて非常食や備品類の備蓄を行う取組を期待します。</p>		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;提供する福祉サービスの標準的な実施方法が文書化され、利用者一人ひとりの個人ファイルにより書類を全てまとめて閲覧可能にしています。今後は、標準的な実施方法にもとづいて福祉サービスが実施されているか確認する仕組みづくりへの取組を期待します。</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b
<p>&lt;コメント&gt;利用者との定期的な面談に、相談員が入る等して話し合う場を設けています。福祉サービスの標準的な実施方法の検証・見直しが定期的に行われる仕組みづくりを望みます。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別的支援計画を適切に策定している。	b
<p>&lt;コメント&gt;アセスメントにもとづきサービス管理責任者を中心に福祉サービス実施計画（個別支援計画）を作成しています。今後は、部門を横断したさまざまな職種の関係職員が参加し協議する取組を期待します。</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;関係機関と年2回（前期・後期）定期的に協議を行い、個別支援計画の評価・見直しを実施しています。目標そのものの妥当性や具体的な支援、解決方法の有効性等について検証し利用者の意向の確認と同意を得られる取組を期待します。</p>		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービスの実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	b
<p>&lt;コメント&gt;利用者に関する福祉サービス実施状況の記録がデジタル化されており、職員全体で情報の共有ができています。個人ファイルもあり、文章としてまとめられています。組織における情報の流れが明確にされ、知っておくべき情報が職員に正確に伝わる仕組みづくりを望みます。</p>		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b

<コメント>個人情報保護マニュアルにより、利用者の個人情報の適正な取り扱いに関して定められています。取り扱い目的に関しては、「重要事項説明書」および「個人情報の使用に係る同意書」の中で保護者に説明、確認されています。今後は、記録の管理について個人情報の観点から、職員に対する教育・研修への取組みを期待します。

## 【内容評価項目】

### A-1. 利用者の尊重と権利擁護

		第三者評価結果
<b>A-1-(1) 自己決定の尊重</b>		
①	A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;基本方針で利用者の人権の尊重をうたっており、利用者の同意のもと個別的な支援を行っていますが、個別支援計画と毎月の支援記録(評価)の整合性が不十分でした。具体的には、支援計画の中の『本人の役割』が支援記録に落とし込まれていないように見受けられましたので、今後の取組みに期待します。</p>		
<b>A-1-(2) 権利侵害の防止等</b>		
②	A-1-(2)-① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a
<p>&lt;コメント&gt;権利侵害は確認されませんでした。虐待防止委員会を設置し、事例紹介やマニュアルを整備し、権利侵害の防止について積極的に活動されています。職員自身、打ち合わせ時に日々の言動を振り返る機会を持ち防止に努めています。</p>		

### A-2. 生活支援

<b>A-2-(1) 支援の基本</b>		
③	A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;ケースファイルを読み込み、利用者一人一人の生活状況を理解したうえで日々の支援を行っています。その人の好んでいる作業に基づいて作業配置をしているほかに、利用者の要望に応じて作業内容を自由に変えられる配慮をしています。</p>		
④	A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;利用者の心身の状況を確認するため、毎朝のあいさつから帰りのあいさつまで声掛け等のコミュニケーションを重要視しています。</p>		
⑤	A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a

<p>&lt;コメント&gt;担当と利用者の懇談する機会を設け、そこでの内容は検討会を経て個別支援計画へと反映されています。また、要望があれば随時相談に応じ、個別対応記録として記録も残されています。</p>			
⑥	A-2-(1)-④	個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;「働いて暮らす」という理念のもと、利用者の多様なニーズに応じた支援が行われています。レクリエーションに関しては、カラオケやクリスマス会など、利用者の意向に基づき実施されており大いに盛り上がっているようです。</p>			
⑦	A-2-(1)-⑤	利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;作業場で利用者がストレスを感じないよう、人員配置の調整を行うなど工夫をされています。職員は障害に関する専門知識の習得のため、外部研修に参加しそれを伝達研修という形で共有していますが、より個別的な支援を実現するためには継続的な取り組みが求められます。</p>			
<p><b>A-2-(2) 日常的な生活支援</b></p>			
⑧	A-2-(2)-①	個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	a
<p>&lt;コメント&gt;食事はおかずは外部委託、ご飯と汁物は内部で調理しており、皆さん楽しみにしている様子うかがえました。食事マナーなど個別支援計画に明示しているケースもあり、適切な支援がなされています。移動支援においては、送迎サービスが利用者の希望に応じてできる範囲で提供されており、アンケート結果にも反映されています。</p>			
<p><b>A-2-(3) 生活環境</b></p>			
⑨	A-2-(3)-①	利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	a
<p>&lt;コメント&gt;作業棟内や食堂、休憩室は清潔に保たれており、トイレはバリアフリーとなっています。</p>			
<p><b>A-2-(4) 機能訓練・生活訓練</b></p>			
⑩	A-1-(2)-⑨	利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	非該当
<p>&lt;コメント&gt;</p>			
<p><b>A-2-(5) 健康管理・医療的な支援</b></p>			
⑪	A-2-(5)-①	利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	b
<p>&lt;コメント&gt;歯科検診、内科検診を定期的実施しています。朝から帰りまで一人一人の様子を職員それぞれが連携して見守っています。医務室にはベッドが備えられており、体調がすぐれない場合はそこで休むことができる環境を整えています。前回同様健康管理体制の整備と担当職員の業務明らかにされていませんでした。</p>			
⑫	A-2-(5)-②	医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a

<p>&lt;コメント&gt;医療的な支援は服薬管理のみとなっています。飲み忘れや誤薬に関して十分注意を払っており、薬の効果等に関しても成分表や説明書を確認し、理解されています。</p>			
<p><b>A-2-(6) 社会参加、学習支援</b></p>			
⑬	A-2-(6)-①	<p>利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt;社会参加の一環として、毎年竿灯まつりに数名の方が参加しています。例年ですと練習から本番まで練習の機会が多いのですが、今年は祭りが中止となりました。それでも練習の成果を作業所敷地内で発表することができました。</p>			
<p><b>A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援</b></p>			
⑭	A-1-(3)-③	<p>利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。</p>	b
<p>&lt;コメント&gt;地域生活を継続していくために高齢の利用者は自宅までの送迎サービスを行っています。グループホームの移行については、利用者やその家族の意向を尊重しながら進めています。</p>			
<p><b>A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援</b></p>			
⑮	A-1-(4)-①	<p>利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt;家族会との連携が確立しており、事業報告等も実施されています。日常的な情報交換は、ファイルケースをそれぞれに用意し、広報や手紙のほか連絡帳を用いています。また、緊急用の電話を用意しており、園長がそれを携帯し連絡に備えています。</p>			

### A-3 発達支援

<p><b>A-3-(1) 発達支援</b></p>			
⑯	A-3-(1)-①	<p>子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。</p>	非該当

### A-4. 就労支援

<p><b>A-4-(1) 就労支援</b></p>			
⑰	A-4-(1)-①	<p>利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt;毎月の個別支援記録から、利用者一人一人の特性に応じた就労支援を実施していることが確認されました。職員が柔軟な姿勢で利用者の要望を聞くことで、安定して就労を継続することができています。</p>			
⑱	A-4-(1)-②	<p>利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。</p>	a
<p>&lt;コメント&gt;利用者に応じて焦らずゆっくり仕事に取り組めるよう配慮がされています。作業場では声掛けのほかに注意事項を視覚化し、より安全に配慮した取り組みがなされています。新規作業を受注し工賃アップを達成しようとする職員の取り組みも評価されます。</p>			
⑲	A-4-(1)-③	<p>職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫</p>	b

	を行っている。	
<p>&lt;コメント&gt;利用者に応じて焦らずゆっくり仕事に取り組めるよう配慮がされています。作業場では声掛けのほかに注意事項を視覚化し、より安全に配慮した取り組みがなされています。新規作業を受注し工賃アップを達成しようとする職員の取り組みも評価されます。</p>		